

質問・回答

2021年3月4日

「フィリピン国海岸災害対策及び海岸保全能力向上プロジェクト」

(公示日:2021年2月17日/公示番号:20a00527)について、質問と回答は以下の通りです。

| 通番号 | 当該頁項目 | 質問 | 回答 |
|-----|--|--|--|
| 1 | P24 (11)本邦研修の実施 | R/D では 2021 年、2022 年、2023 年、2024 年 および 2025 年も本邦研修を実施する計画になっています。特記仕様書案では 2021 年度、2022 年度、2023 年度のみ記載がある(JICA が別途実施する課題別研修に参加する形)が、2024 年および 2025 年はどのように想定されているか？ | 課題別研修は2021年度から2025年度まで毎年度 1 回実施される予定ですが、本プロジェクトで育成されるコア人材の 2024 年度及び 2025 年度の課題別研修への参加は現時点では想定していません。第I期に実施する詳細計画策定調査の際に 2024 年及び 2025 年の研修実施の必要性が確認された場合は、受注者と発注者が協議して研修等を計画しますので、現時点での経費見積は不要です。 |
| 2 | P24~25 (11)本邦研修の実施 | 課題別研修に参加する形で本邦研修を実施と記載があるが、この費用については見積に含める必要はないか？ 同行者等旅費は東京⇄沖縄の旅費を想定しているが、2024 年度、2025 年度も同様に想定することでよいか？ | 本邦研修の実施費用は本業務の見積に含める必要はありません。課題別研修及び長期研修にかかる経費は JICA が別途負担します。 同行者等旅費は、2024 年度及び 2025 年度の分を想定する必要はありません。 |
| 3 | P5 7.プロポーザル等の提出 (6)見積書、2)別見積、e)その他 | P5 に「本邦研修に係る経費」として記載されている同行者等旅費は課題別研修に参加する形での本邦研修に係る費用と理解して良いか？ ワークショップ開催費用(会場借上費、機材借料損料、消耗品等購入費(2年間で2回/年、合計4 | 「本邦研修に係る経費」のうち、同行者等旅費については、沖縄で開催される課題別研修へ参加し、研修員とともに海岸現場での視察やディスカッションに参加するための費用を想定しています。これらの視察やディスカッションの活動状況をフィリピンでのケーススタディ等の現地活動業務 |

| 通番号 | 当該頁項目 | 質問 | 回答 |
|-----|---------------------------------------|---|--|
| | | <p>回分))は、長期研修員の日本滞在中における研修の支援(P25)に関する費用という理解でよいのか？</p> | <p>に反映することを想定しています。必要経費は、沖縄での課題別研修に9月下旬～10月中旬頃の21日間同行するために必要な日当、宿泊料、交通費の計上をお願いします。期間中、1泊2日での宮古島の海岸現場の視察と6泊7日の関東地方の海岸現場の視察を行う想定での交通費の計上もお願いします。同行者等旅費以外の消耗品等その他の経費の計上の必要はありません。具体的な同行日程は研修実施前に協議の上決定します。</p> <p>ワークショップ開催費用は、お見込みのとおり、長期研修員の日本滞在中における研修の支援に関する費用を想定しています。必要な経費を別見積りにしていただきますようお願いいたします。</p> |
| 4 | <p>P5 7.プロポーザル等の提出 (6)見積書</p> | <p>「海岸工学の基礎知識に関する講義の実施」、「テクニカルワーキンググループ」、「ケーススタディ活動」に関する会場借上費、機材借料損料、消耗品等購入費は本業務の範囲外という理解でよいのか？</p> | <p>「海岸工学の基礎知識に関する講義の実施」、「テクニカルワーキンググループ」、「ケーススタディ活動」といった業務には、会場等の借上げや消耗品の準備も本業務に含みます。会場等の借上げ費、資料・教材等のコピー・製本費、消耗品等購入費といったセミナー等実施関連費が必要となることが想定されるため、必要な経費は見積へ含めてください。</p> |
| 5 | <p>P5 7.プロポーザル等の提出 (6)見積書</p> | <p>「ケーススタディ活動」、「パイロット活動」の現場訪問に関して、対象場所や回数は現時点での想定で見積りを作成し、実際に決定した場所や回</p> | <p>ご認識のとおりで結構です。</p> |

| 通番号 | 当該頁項目 | 質問 | 回答 |
|-----|-----------------------------|---|---|
| | | 数によって内容を適宜見直すことでよいか？ | |
| 6 | P24 (10) 海岸工学の基礎知識に関する講義の実施 | JICA が直営で派遣する短期専門家の講義実施回数や内容をどのように想定されているか？ | 講義実施回数は、プロジェクト 1 年目に 4~6 回程度の実施を想定していますが、回数及び内容は、DPWH のコア人材の知識や講義の理解度などに応じて、本邦有識者とも相談しながら決定され実施されることを想定しています。 |
| 7 | P32 (3) 機器調達 | 流速測定装置や波高測定装置は機器を設置する必要がありますが、機器設置に係る費用は本業務に含まれないと考えてよいか(技術アドバイスを除く)。 | 機器の設置はカウンターパート側が行うことを想定しているため、本業務の見積りに含めなくても結構です。 |

以上